

第3回岡崎市特別職報酬等審議会会議録

- 1 日 時 令和3年12月10日（金）午後2時00分～午後2時55分
- 2 場 所 岡崎市役所西庁舎7階 702会議室
- 3 出席者 新井勇治委員、太田敏子委員、大林市郎委員、加藤智子委員、
柴田匡司委員、関広子委員、中村孝弘委員、長坂秀志委員、
前田晋作委員、山本尚樹委員
- 4 欠席者 無
- 5 事務局 鈴木総務部長、岩瀬人事課長、勝瀬人事課副課長、
深谷人事課主任主査、中村人事課主任主査
- 6 議 題
 - (1) 資料説明並びに審議
 - (2) 答申の日程及び方法について

(1) 資料説明並びに審議

発言者	議 事 録
会長	前回の審議会で現在の税収の動向について確認してから結論を出すことになった。 まず追加資料について、説明をお願いしたい。
事務局	追加資料について説明 ・2021年度市税徴収実績調べ ・2020年度市税徴収実績調べ
会長	前回の審議会で引下げとする場合は前回の改定前である平成29年の水準に戻すということで決定した。今回は税収の動向について確認し、据置きとするのか、引下げとするのか判断する。それを踏まえてご意見を伺いたい。
委員	昨年度の審議会の答申は据置きであったが、議会で自主的な判断に基づいて特別職の給与及び報酬の引下げが行われた。率直な感覚としては、審議会の存在意義について考えさせられる。 審議会の感覚と議員の感覚とが異なっているのではないかと。議会で納得感が得られるような答申になるべきだと考える。
委員	今後の税収の見込は立つのか。

事務局	当初予算からすると良くはなっているが、今後の見込という一概には言えない。
会長	税収の見込みの読みは難しいと思われる。個人で言えばコロナの影響で残業がなくなったり、職を失った方もおり、収入が下がった方が多くいる。先々の予想は立てにくいですが、簡単には上向かないと思われる。
委員	オミクロン株の影響も懸念されるので、引下げが妥当と考える。
委員	先々の予想がはっきりわからないので、引下げでよいと考える。
委員	景気動向については資料を提示していただいているが、先行きは不透明である。自分の身の回りに直接困っている人がある印象はないが、岡崎市は経済状況が今まで良くて、給料報酬を上げてきたが、先の長い目で見ると少し以前の状態に戻してもよいと考える。
委員	数字を見る限りは思ったよりは悪くはないが、オミクロン株という不安要素が新たに出てきたので下げてもよいと思われる。先行きが不透明なので、下げ幅としては最小限が妥当と考える。
委員	審議会の答申とは別に、議会の判断で自主的に減額するということがあるのであれば、世の中の動向、感覚に寄り添った答申であるのが妥当であると思う。下げ幅は最小限でよい。
委員	税収の動向は若干ではあるが減収ということで、下げる理由の裏付けになった。
委員	景気動向が上向いてくればまた上げるということも考えられるので、今回は下げる判断でよいと考える。
委員	税収の動向を見る限り下げるのが妥当である。
会長	全員引下げの意見でまとまったので、今までの議論を踏まえ、答申書の案について事務局より作成したものについて報告をお願いしたい。
事務局	事務局から答申書（案）について説明
委員	議論の経過で据置き意見もあったが、最終的には全委員

	が一致して引下げの結論に至ったということがわかるように記載して欲しい。
事務局	2 ページの審議経過の『「引下げ」が妥当と判断した』の前に「全委員が一致して」という主旨の記述を追加するのではいかがか。
事務局	3 ページの『市長及び副市長の給料の月額については、「引下げ」が妥当』と『市長及び副市長の給料の月額と同等の事情を勘案し「引下げ」が妥当』にも、同様に記述を追加するのでいかがか。
委員	全委員一致で導いた結論であり、審議会の意見を尊重していただきたい。
事務局	昨年度の審議においても、職責に見合った給料の額というところでご審議いただいた。今年度実施されている減額条例についてはコロナで逼迫している市民生活に寄り添いたいという意向で行われたものである。
会長	訂正箇所の確認をお願いしたい。
事務局	2 ページ『コロナ禍が岡崎市の財政状況に少なからず影響を与えることが見込まれるため、<u>全委員</u>「引下げ」が妥当と判断した』
	3 ページ『市長及び副市長の給料の月額については、<u>全委員</u>「引下げ」が妥当』
	『市長及び副市長の給料の月額と同等の事情を勘案し<u>全委員</u>「引下げ」が妥当』
会長	答申書については指摘のあった箇所について、修正を行うということによろしいか。
	(異議なし)

(2) 答申の日程及び方法について

発言者	議 事 録
	(会長と職務代理の二人で市長に答申することに決定した。)
会長	第3回審議会の閉会を宣言